

寿し匠味近鉄パッセ店の完成イメージ図



中部フーズ初の 持ち帰りすし店

名古屋市内に19日出店

バローホールディングスの総菜製造子会社の中部フーズ(多治見市高根町、額直孝社長)は、持ち帰りすし専門店「寿し匠味(たくみ)」を名古屋市中村区名駅の近鉄パッセに初出店し、19日にオープンする。

売り場は地下1階で、売り場面積9・7平方メートル。すし商品の販売は同社で初めての試みで、グループ会社の水産会社やマクロ料理店の運営会社と商品開発を重ね、「三陸産金華さばの炙り棒寿し」や「まぐろづくし丼」などの商品を販売する。

中部フーズは、弁当や総菜、パンなどを販売する「デリカキッチン」を名古屋市中心に7店舗展開。新店舗は、同じフロア内にあるデリカキッチンと商品のすみ分けをしながら、商品力の強化を図る。